

第1号様式(第5条関係)

私は「令和5年度相模原市立児童クラブ利用案内」を確認し、その内容を理解した上、同意し、児童クラブの入会を希望しますので、次のとおり申請します。あわせて、本申請書に記載の情報を、児童クラブの活動に必要な範囲内において小学校・関係機関へ提供することに同意します。

令和5年度 児童クラブ入会申請書

〒 252 - 0239

令和 ○○年 △△月 ××日

住所 相模原市中央区中央 2-11-15

氏名 相模 太郎

電話① (連絡順位1) 090 (1234) ×○×○ (父 母 その他)

電話② (連絡順位2) 042 (789) ×○×○ (父 母 その他)

記入の際には、鉛筆や消えるボールペンは使わず、ボールペンやサインペンでご記入ください。書き損じがあった場合には、二重線で訂正してください。

前年度以前より、入会申請書に記載された、代表保護者(納付義務者)に振替する口座の登録がある場合は引き続き同じ口座から振替をします。なお、次の場合、改めて振替する口座の登録する必要があります。

- ① 代表保護者(納付義務者)が上記の口座登録されている方と異なる場合
- ② 振替する口座を変更する場合

※詳細は利用案内P7をご確認ください。

記載例は納付義務者は「父」申請書に係る連絡については「母」

認の際にご連絡させていただきます。日中つながる番号をご記入ください。

②入会希望期間について ※にチェックしてください。

<input type="checkbox"/> 児童クラブ		令和5年4月1日から
<input checked="" type="checkbox"/> 小学校	通年 (4月~3月)	令和6年3月31日まで
<input type="checkbox"/> 年		※希望期間を記入してください 令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで
<input type="checkbox"/> 上記以外		令和 年 月 日から 令和 年 月 日まで

学年は令和5年4月時点の学年を 原上旬頃、相模原市中央区共和○-△-□に記入ください。転居予定のため。

※有、無のにチェックしてください。「有」の場合は具体的な状況を記入してください。

診断名はついていないが、	必ず該当する項目にチェックをしてください。なお、申請できるのは令和5年度末(令和6年3月31日)までとなりますのでご注意ください。
<input type="checkbox"/> 身体障害者手帳・療育手帳等 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 添付書類なし(<input checked="" type="checkbox"/> 療育相談をしている)	※「上記以外」にチェックをされた場合、希望期間をご記入ください。

<input checked="" type="checkbox"/> 有	食物アレルギー (具体的に：卵、アーモンド)
<input type="checkbox"/> 無	緊急時の処方薬 <input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> 内服薬 <input type="checkbox"/> あり
<input checked="" type="checkbox"/> 有	既往症など健康状況で特に注意を要すること (具体的に：ぜんそくがある)
<input type="checkbox"/> 無	や集団生活を送る上で注意を要すること

④入会を希望する具体的な理由について ※該当番号のにチェックしてください。

<input checked="" type="checkbox"/> 1. 保護者が就労・就学しているため	<input type="checkbox"/> 2. 保護者が
<input type="checkbox"/> 4. 親族の介護のため(同居・別居)	<input type="checkbox"/> 5. 求職活

⑤家族の状況について(申請日現在) ※該当番号のにチェックしてください。

家庭区分	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父母 <input type="checkbox"/> 2. 父子 <input type="checkbox"/> 3. 母子 <input type="checkbox"/> 4. その他 () ※父母は内縁、事実婚を含む。父子・母子は離婚協議中の家庭を含む。			
入会希望児童を除く全ての同居の家族・親族	フリガナ	児童との続柄	生年月日	
	氏名		仕事の職種 又は 学校名・学年等の状況	
	サガミ タロウ	父	明大 55年12月3日	会社員(単身赴任)
	相模 太郎		昭平令	
	サガミ キョウコ	母	明大	○の看護学校
	相模 京子			
	サガミ イチロウ	身		保育園
相模 一郎				
サガミ ゲンタロウ	祖		職	
相模 源太郎				
サガミ ヨシ	祖		一店員	
相模 ヨシ				

世帯の別に関わらず、入会希望児童と同居住所にお住まいの方全員を記入してください(単身赴任者の方を含みます)。※単身赴任者の場合は、「仕事の職種又は…」の欄に、『会社員(単身赴任)』のように入力してください。

(※)市からのお知らせなどは上記の代表保護者あてに送付します(児童の同居者と異なる場合は事前にご相談ください)。

◆利用案内4ページをご確認いただき、申請に必要な書類を添付してください。【裏面にも記入してください】

●保護者の状況について記入してください。

項 目		父 親 の 状 況			母 親 の 状 況			
①就 労	事業所名	〇〇商事株式会社・相模原支店						
	所在地	相模原市中央区相模原〇-〇-△ 電話 042(7×〇)△△〇×			電話 ()			
	※①についてはスケジュール表への記入は不要です。							
②就 学	名 称	〇〇看護学校						
	所在地	相模原市中央区〇〇1-2-3 電話 042(7×〇)×〇×〇						
	期 間	年 月 日～ 年 月 日			R4年4月1日～R6年3月31日			
	日 数	平均週 日	通学時間	片道 時間 分	平均週 4日	通学時間	片道 1時間00分	
	時 間 割	スケジュール表に記入してください。						
③保護者の 疾病・負傷 ・障害	病 名							
	入院期間	年 月 日～ 年 月 日・未定						
	療養期間	年 月 日～ 年 月 日・未定						
	通院頻度	平均週 日	病院まで	片道 時間 分				
	通院スケジュール	スケジュール表に記入してください。						
④同居親族 の介護	要介護者名	(保護者との続柄：)						
	病 名 等							
	入院の場合は入院先名称、住所							
	介護期間	年 月 日～ 年 月 日・未定						
	介護スケジュール	スケジュール表に記入してください。						
⑤別居親族 の介護	要介護者名	(保護者との続柄：)						
	住 所							
	病 名 等							
	介護期間	年 月 日～ 年 月 日・未定						
	介護頻度	平均週 日	別居先まで	片道 時間 分				
介護スケジュール	スケジュール表に記入してください。							
⑥障害児者 の通学等 の付き添い	障害児者名	(保護者との続柄：)			(保護者との続柄：)			
	病 名 等							
	通学先等名称及び住所							
	期 間	年 月 日～ 年 月 日・未定			年 月 日～ 年 月 日・未定			
	頻 度	平均週 日	付添場所まで	片道 時間 分	平均週 日	付添場所まで	片道 時間 分	
付添スケジュール	スケジュール表に記入してください。							
スケジュール表 ※①については記入不要です。								
※家を出る時間から、家に着く時間までを記入してください。 ※実働時間には、往復に要する時間を除いた時間を記入してください。 ※付添等で自宅と付添先を一日に複数回往復する場合は、別添記入例のとおり記入してください。	月 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前 午後 8時30分～午前 午後 4時30分		うち往復に要する時間 2時間00分⇒実働 6時間00分			
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分						
	火 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前 午後 時 分～午前 午後 時 分		予定のない日は、空欄のままにしてください。			
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分						
	水 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前 午後 8時30分～午前 午後 2時30分		うち往復に要する時間 2時間00分⇒実働 4時間00分			
		うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分						
	木 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前 午後 8時30分～午前 午後 4時30分		うち往復に要する時間 2時間00分⇒実働 6時間00分			
うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分								
金 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前 午後 8時30分～午前 午後 4時30分		うち往復に要する時間 2時間00分⇒実働 6時間00分				
	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分							
土 曜	午前・午後 時 分～午前・午後 時 分	午前 午後 時 分～午前 午後 時 分						
	うち往復に要する時間 時間 分⇒実働 時間 分							

◎「スケジュール表」の記入の仕方
 上段に、家を出る時間から家に帰る時間(同居親族の介護の場合は、介護開始時間から終了時間)を、下段に、往復に要する時間を引いた実働時間を記入してください。
 ※曜日・時間が一定ではない場合は平均的なパターンで記入してください。
 ※この記入例(〇〇看護学校)の月曜日の場合
 朝8:30に家を出る。
 通学時間が1時間
 授業開始が9:30
 授業が15:30に終了
 通学時間が1時間で帰宅が16:30
 ⇒家を出る時間から家に着く時間が8:30～16:30の8時間、往復時間が合計2時間したがって、実働時間は6時間となります。

※申請に虚偽又は不正があったときは、入会承認を取り消す場合があります。